

分析機器部門講習会シリーズ

AKOYA PhenoCycler システムを用いた
シングルセル Spatial 解析 オンライン技術セミナー

* 本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

近年シングルセル解析が様々な分野で盛んに行われるようになってきております。最近では単に個々の細胞をサスペンションとして解析するだけでなく、組織の位置情報を利用して、細胞間の相互作用を予測する、いわゆる“Spatial Biology”が重要視されるようになってまいりました。Akoya Bioscience 社の PhenoCycler システムは、凍結切片または FFPE 切片を用いて、シングルセルレベルの解像度で細胞内外の 40 種類以上のタンパク質を同時に解析することができるシステムです。具体的にはキーエンス社の顕微鏡（BZ-X700 または 800）との組み合わせで使用し、イメージングを行った後に、独自のアルゴリズムで 1 つ 1 つの細胞にセグメント化し、シングルセルレベルで各タンパク質の蛍光値を算出して、組織切片上の細胞集団を同定することができます。さらに同定された各細胞集団の位置情報（細胞間距離）から細胞間相互作用を予測することが可能で、癌や様々な組織の微小環境の解析に応用することができます。最近では scRNA-seq データとの統合によりシングルセル Spatial Transcriptome 解析への応用や他社技術で取得した空間的ホールトランスクリプトームデータのバリデーションとしても使用されるようになっております。本セミナーでは PhenoCycler システムの原理、システム概要、アプリケーションを中心にご説明させていただきます。

日 時 : 2022 年 4 月 8 日（金）13:30～14:30

使用機器 : 紹介機器「AKOYA PhenoCycler シングルセル Spatial 解析システム」

受講対象 : シングルセル空間解析、免疫組織の多重染色、空間マルチオミクス解析にご興味のある先生方

場 所 : オンラインセミナー（Zoom）

定 員 : 特に制限は御座いません

申込期間 : 2022 年 4 月 6 日（水）17:00 まで

申込方法 : 以下の URL よりお申し込みください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=g7JUf-0iPEqpRHX3VeWDBiJ_hTp2d4pCpetWHb7xFUIUQTNSszcxREgwRFo0M1IPQU9GQ0U5N1NEMS4u



申込時にいただいた個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、本学の個人情報保護に関するホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 依藤（内線：2404、Email：e.yorifuji@med.nagoya-u.ac.jp）

※Web でも講習会情報を掲載しています（<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>）